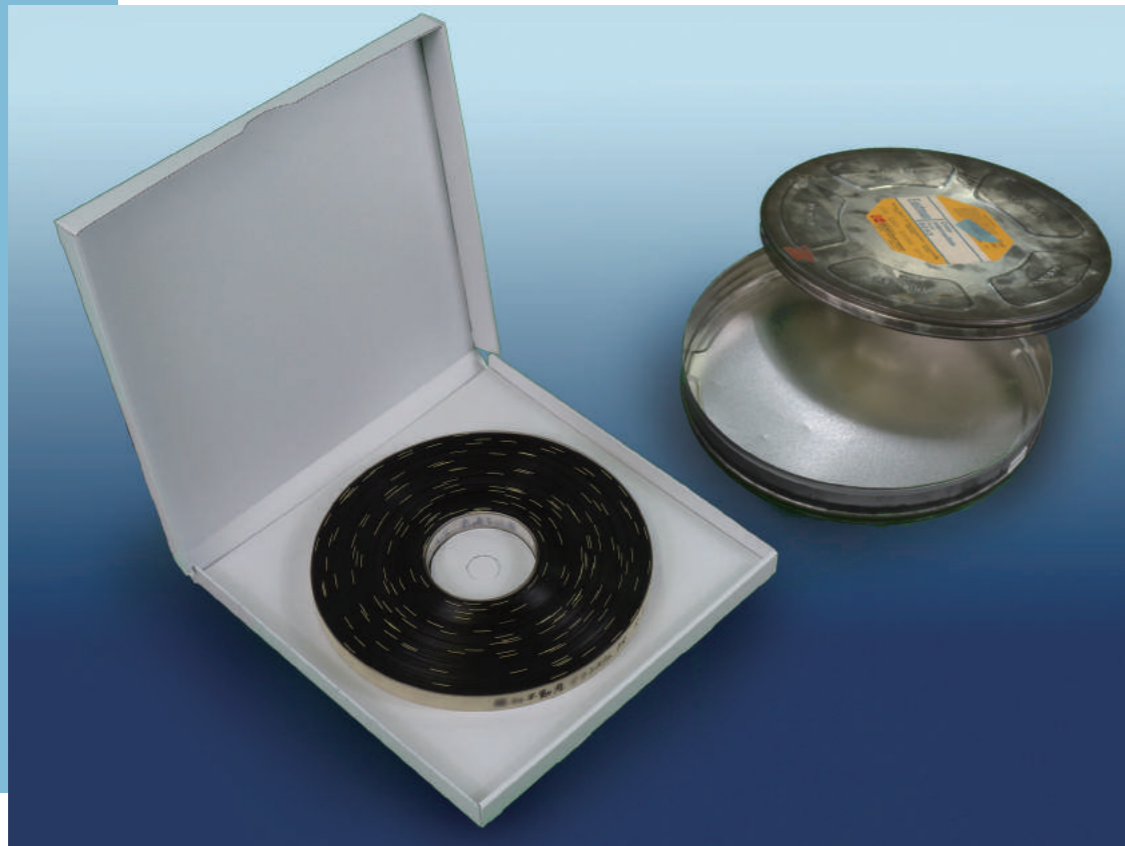


## 映画フィルム保存箱 ベントボックス

劣化した映画フィルムが放散するガスを通気させ、劣化の進行を低減できる保存箱



### 映画フィルム保存箱「ベントボックス」の特徴

- ISO 18902 : 2013※1 に定められている品質基準に準拠したボードを使用
- PAT (ISO 18916 : 2007 写真活性度試験※2) に合格した素材を使用
- 汚染ガス吸着シート「GasQ ガスキュー」を組み込んだガス吸着機能付き保存箱

※1 ISO 18902 : 2013 Imaging materials – Processed imaging materials – Albums, framing and storage materials. イメージング材料—処理済みイメージング材料—包装材料、アルバム、及び保存容器

※2 ISO 18916 : 2007 Imaging materials – Processed imaging materials – Photographic activity test for enclosure materials. 処理済みイメージング材料—写真保存用包材の（長期保存のための）写真活性度試験



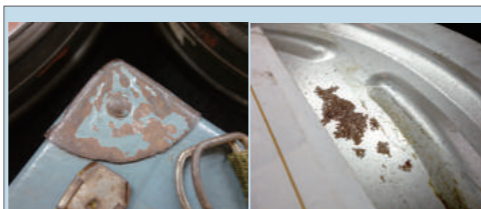
#### 物理的な保護を考えたデザイン

底板の中心にあるストッパーがコアを固定し、側面の接触によるエッジの折れや底面との擦れを防ぎます。



#### アタッチメント・スペーサー

コアを抜いて保存する場合には円盤スペーサーを取り付け、映画フィルムを固定します。



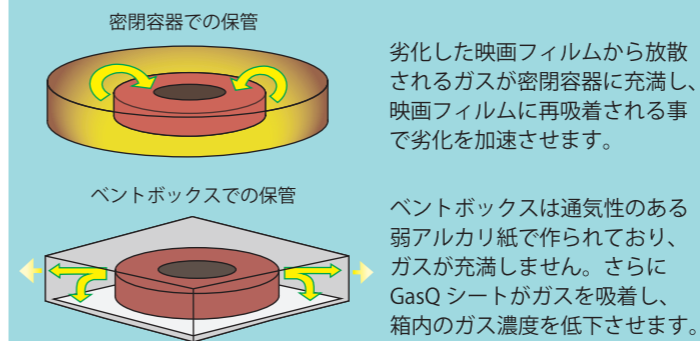
#### サビや結露が起きない

紙素材の箱なので結露を起こしません。また金属の様にサビや腐食が発生せず、フィルムへ悪影響を与える危険がありません。

### 劣化した映画フィルムが放散するガスとその保存対策

映画フィルムのベース素材には、古いものからナイトレート、アセテート、ポリエステルが3種類が存在します。ナイトレート・フィルムは可燃性で、劣化すると発火点が下がり自然発火の恐れもあります。劣化は湿気を原因とする加水分解によって起こり、その過程で硝酸ガスが発生します。ナイトレート・フィルムを金属缶などに密閉された状態で保管をすると、缶に充満した硝酸ガスがフィルムの劣化を加速させます。さらに硝酸ガスの影響で金属缶はサビを起し、中のフィルムにまでサビが付着します。アセテート・フィルムも加水分解による劣化を起し、酢酸ガスを放散します。缶に充満した酢酸ガスはフィルムに再吸着され、さらなる加水分解の触媒となり、「ビネガーシンドローム」を発症させます。そのため、アセテート・フィルムも密閉容器に保管することは避けるべきです。ポリエステル・フィルムは化学的に安定した素材のフィルムですが、映画本編の前後に繋がれているリーダーにアセテート・フィルムが使われている場合があります。劣化したリーダーが放散する酢酸が、本編のポリエステル・フィルムにダメージを与える危険もあります。どの素材の映画フィルムにもガスによる劣化への対策は必要で、通気性のある箱に収納することで劣化の速度を遅らせる事が可能です。

#### 容器内のガスの動き



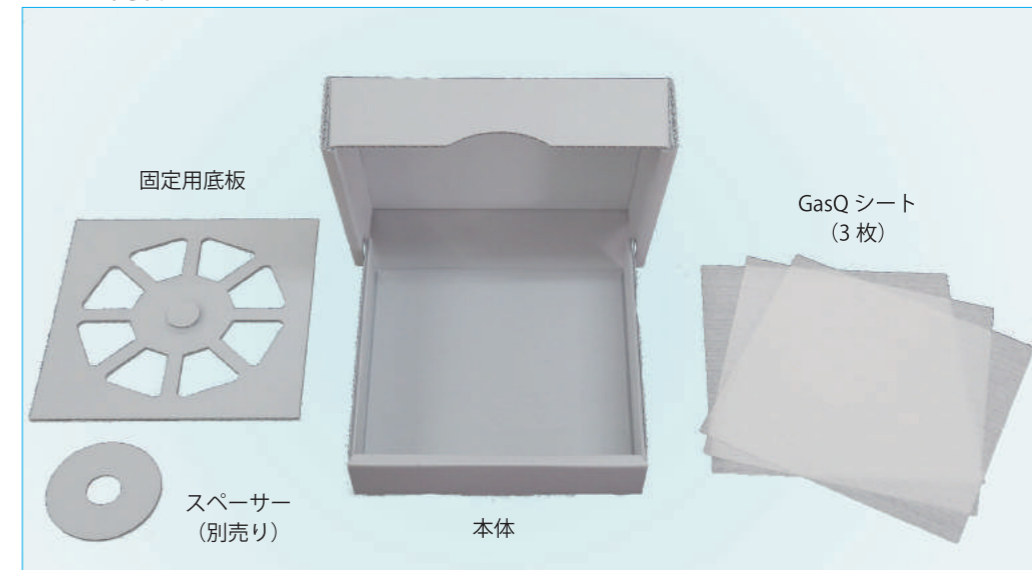
#### 映画フィルムの長期保存には低温低湿での保管が不可欠

映画フィルムの劣化は高温多湿の保管環境によって起きます。一旦、劣化によるガスの放散が始まると、止めることはできません。



特に劣化が重度に進んでいる映画フィルムは、ガス吸着剤の性能を大きく超える量のガスを放出しています。保管空間へのガスの漏出が懸念されるため、有機酸除去用の清浄機の設置や、他の資料と隔離して保管する対策が必要です。

#### セット内容



#### 製品ラインナップ

上段：容器内寸（幅 × 奥 × 高さ）

下段：単価（税抜き）※2017年4月1日改定

		ロールの長さ		
		～ 400ft	～ 1000ft	～ 2000ft
フィルムサイズ	8mm	180×180×11 ¥1,420		
	9.5mm		280×280×21 ¥1,810	390×390×21 ¥2,780
	16mm	180×180×18 ¥1,440		
	35mm	180×180×37 ¥1,600	280×280×40 ¥2,280	390×390×40 ¥3,240

※別売りのスペーサー（コア抜き用）は単価¥60（税抜き）です。

※上記サイズ以外での製作も可能です。

製造・販売

株式会社 資料保存器材

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-27-16 富士前ビル  
Telephone 03-5976-5461 Facsimile 03-5976-5462  
E-mail: mail@hozon.co.jp URL: http://www.hozon.co.jp